

## News Release

2014年8月27日

## 報道資料

～最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos<sup>®</sup>”にアップデートで対応<sup>※1</sup>～  
 “ダイレクト エナジーHDアンプ”と“MCACC Pro”による高出力・高精度で  
 優れた臨場感のサラウンド再生を実現する AV アンプのフラッグシップモデル 2 機種を発売

商品名	型番	希望小売価格(税別)	発売時期
AV アンプ	SC-LX88	335,000 円	9 月下旬
	SC-LX78	250,000 円	

\*フロントパネルのDolby Atmos表示は、ファームウェアアップデート後のイメージです。



【SC-LX88】



【SC-LX78】

パイオニアは、厳選したオーディオパーツを採用し、徹底した音質チューニングを施した、AVアンプのフラッグシップモデル「SC-LX88」「SC-LX78」を発売します。

本機は、9チャンネル同時ハイパワー出力を可能にする“ダイレクト エナジーHDアンプ”を搭載するとともに、最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos<sup>®</sup>”への対応(ファームウェアアップデート<sup>※1</sup>)と独自の自動音場補正技術“MCACC Pro”により、音の移動を高い精度で再現し、臨場感のあるサラウンド空間を実現します。また、世界トップクラスの録音スタジオ、英国「AIR Studios」でサウンドクリエイターと徹底した音質チューニングを行い、質感の高い中高域と迫力ある低域再生を実現しています。さらに、最新の“HDMI 2.0”規格に対応し、4K映像信号(60P/4:4:4)<sup>※2</sup>のパススルー伝送・4Kアップスケーリング機能も搭載するなど、高精細な4K映像でサラウンドを楽しめるほか、AirPlayをはじめとする最新のネットワーク機能や、FLAC/WAVのマルチチャンネルコンテンツ(96kHz/24bit 5.1ch)・ネットワーク上のDSD<sup>※3</sup>音源(5.6MHz)など、さまざまな音楽ファイルの再生に対応しています。

「SC-LX88」は、192kHz/32bitまでの音楽ファイル再生に対応した「USB DAC機能」<sup>※4</sup>を搭載しています。

※1 アップデートの時期、方法などの詳細については、後日改めて当社 HP(<http://pioneer.jp>)でお知らせします。

## 【主な特長】

- Class D “ダイレクト エナジーHDアンプ”の搭載により、マルチチャンネル同時ハイパワー出力を実現 (SC-LX88:9ch-810W、SC-LX78:9ch-770W)
- 最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos<sup>®</sup>”にファームウェアのアップデートで対応
- 理想的な音場調整を実現する自動音場補正技術“MCACC Pro”を搭載
- 世界トップクラスの録音スタジオ「AIR Studios」のサウンドクリエイターとの音質チューニングにより、質感の高い中高域と迫力ある低域再生を実現
- 4K映像信号の伝送が可能な最新の“HDMI 2.0”規格に対応し、4K映像信号をダイレクトに伝送する「4Kパススルー」機能と、SD/HD映像を4Kクオリティーまで高解像度化する「4Kアップスケーリング」機能を搭載
- デジタル信号を低ジッターでアナログ変換する、ESSテクノロジー社製D/Aコンバーター“SABRE 32bit Ultra DAC”を2つ搭載したことで、豊かな低域を全チャンネル(9.2ch)から再生

- 高品位「PML MUコンデンサー」など、最上位機種 of 音質を実現するオーディオパーツ
- 音声信号を32bitまで拡張処理する「Hi-bit 32 Audio Processing」により、Apple lossless、AIFF、FLAC、WAVなどのファイル音源やBDなど、ロスレスコンテンツの微妙なニュアンスを再現
- FLAC/WAVのマルチチャンネルコンテンツ(96kHz/24bit 5.1ch)再生に対応
- AirPlay対応など充実したネットワーク機能と、さまざまな機器との接続に対応する豊富な入力端子

#### 1) 高出力・高音質を実現する、Class D “ダイレクト エナジーHDアンプ”や高音質部品

- “ダイレクト エナジーHDアンプ”の搭載により、マルチチャンネル同時ハイパワー出力を実現(SC-LX88: 9ch-810W、SC-LX78: 9ch-770W)。高効率駆動により、スピーカーのインピーダンスに幅広く対応(4Ω~16Ω)し、特別な設定や切り替えをすることなく、さまざまなスピーカーとの接続が可能。
- 半導体チップを基板に直接接合させる独自構造のパワー素子“Direct Power FET”や、シンプルでクリーンな回路構成などにより、高音質化とレスポンスの向上を実現。
- アンプ部の入口から出口までの回路構成を最適化するとともに、厳選したオーディオパーツを採用。“Direct Power FET”のドライバーIC(大電力部)とアナログ小信号を処理するオペアンプICを分けた回路設計により、高音質化・高効率を実現。
- ルビコン社と共同開発した高品位「PML MUコンデンサー」をアンプ部など随所に採用し、透明感と開放感のある音質を実現。

#### 2) 最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos®”にファームウェアのアップデートで対応

- オーディオ信号にハイト(高さ)成分とメタデータ(位置・時間情報)を付加した最新の多次元サラウンドフォーマット“Dolby Atmos®”にファームウェアのアップデートで対応することで、リアルな音の移動を再現し、臨場感のある豊かなサラウンド空間を実現。

##### <ドルビーアトモスについて>

2012年に劇場に導入されて以来、ドルビーアトモスはハリウッドのあらゆる主要製作スタジオに採用され、アカデミー賞を受賞した7人の監督、16人のサウンドミキサーをはじめ、映画業界で幅広く採用されてきました。2014年後半にはホームシアターにも導入され、映画愛好家は革命的なシネマサウンドを家庭でも楽しめるようになります。

ドルビーアトモスやホームシアターの詳細は、ドルビーラボラトリーズのホームページをご覧ください。

#### 3) 理想的な音場を実現する自動音場補正技術“MCACC Pro”を搭載

- “周波数”と“音圧レベル”に加え、“時間軸”の要素を加えた音場補正により、視聴環境に左右されることなくマルチチャンネル再生の理想的な音場を実現する独自の自動音場補正技術“MCACC Pro”と、低域の再現力を向上させる“デュアル サブウーファーEQ補正”を搭載。それぞれのサブウーファーからの低域を室内環境に合わせて自動調整することで、自然な音場を実現。
- スピーカーシステム内で発生する低音と高音の時間的なズレや、チャンネル間で異なる位相特性を、AVアンプ側で測定・補正することで、すべてのスピーカーユニット間の位相を揃える「フルバンドフェイズコントロール」機能により、明確な音像定位と優れた音場の広がりを実現。
- マルチチャンネルコンテンツのソースに由来する低音(LFE成分)のズレを全自動でリアルタイムに補正する「オートフェイズコントロールプラス」機能により、豊かでキレのある低音と中高域をクリアに再生し、チャンネル間の自然な音のつながりを実現。
- 本機のディスプレイでスコア表示を見ながら、ミリ単位の精度でスピーカー位置を調整できる「プレジジョン・ディスタンス」を搭載(SC-LX88)

#### 4) 最新の4K映像信号の伝送が可能な“HDMI 2.0”規格に対応

- 最新の4K映像信号(60p/4:4:4)の伝送が可能な“HDMI 2.0”規格に対応したHDMI端子を装備。
- 入力された4K映像信号をダイレクトに伝送する「4Kパススルー」機能と、SD/HD映像を4Kクオリティーまで高

解像度化する「4Kアップスケーリング」機能を搭載。

#### 5) 豊かな低音再生と精緻な音のニュアンスを再現する音質チューニングと高音質設計

- 世界トップクラスの録音スタジオである「AIR Studios」のサウンドクリエイターと共同で音質チューニングを行い、優れた質感の中高域と迫力ある低域再生を実現。（「AIR Studios認証」取得済み）
- デジタル信号を低ジッターでアナログ変換する、ESSテクノロジー社製D/Aコンバーター“SABRE 32bit Ultra DAC(ES9016S)”を2つ搭載したことで、“ダイレクト エナジーHDアンプ”の性能を最大化させた豊かな低域を全チャンネル(9.2ch)から再生。
- 「アドバンスド クリーングランド思想」による設計で、すべての回路のグランド(基準)を1点アースとして安定動作させ、接続機器からのノイズを徹底的に低減することで、映像や音声信号の忠実な出力を実現。
- デジタル回路、アナログ回路、パワー部の電源を独立させた「アドバンスドインディペンデント・パワーサプライ設計」により、ノイズの発生を抑えたクリアな信号伝達を実現。
- プリアンプ部、パワーアンプ部、電源部を鋼板で分離することで、各ブロック間の干渉を抑制する「3次元フレーム構造」の採用により、繊細な音のニュアンスを正確に表現。
- アナログ電源部に搭載した大容量トランスが発生する磁束ノイズを大幅に低減する「磁束密度改善電源トランス」により、クリアな信号伝達を実現(SC-LX88)。
- 音声信号の解像度を32bitまで拡張処理する「Hi-bit 32 Audio Processing」機能により、CDをはじめ、Apple lossless、AIFF、FLAC、WAVなどのファイル音源やBDなどのロスレスコンテンツの微細なニュアンスを再現し、自然で奥行きのあるサウンドを実現。

#### 6) 高画質再生を実現するさまざまな機能を搭載

- フィルムの質感を忠実に再現する「P.C.24p (Precise Conversion for 24p)」機能を搭載し、市販のDVDのほか、録画したディスクも1080/24p出力が可能。
- 4K映像やハイビジョン映像のノイズを軽減する「トリプルHDノイズリダクション」機能を搭載。

#### 7) ハイレゾリューション音源への対応を強化

- Native DSD (DoP) 2.8MHz及び192kHz/32bitまでのファイル再生が可能な「USB DAC」機能を搭載。市販のUSBケーブルでPCと接続<sup>※4</sup>して、PC内のハイレゾリューション音源を再生可能。また、PC側のクロックと同期せず、本機側の高精度クロックでデジタル音声信号の伝送を制御する「アシンクロナス(非同期)転送」により、ジッターを原理的に排除したクリアな再生を実現。(SC-LX88)
- ネットワークやUSB経由によるDSD Direct 5.6MHz<sup>※2</sup>音源の再生を実現。FLAC/WAVの192kHz/24bit高音質フォーマットや、FLAC/WAVのマルチチャンネルコンテンツなど、幅広いハイレゾリューション音源の再生が可能。
- Apple lossless、AIFF、FLAC、WAVなどのハイレゾリューション音源のギャップレス再生に対応。

当社は、日本オーディオ協会が推進している“ハイレゾリューション・オーディオ(サウンド)認知拡大の取り組み”に賛同しており、同協会推奨ロゴマークを使用することで、普及、認知拡大に努めてまいります。

#### 8) 充実したネットワーク機能とさまざまな機器との接続に対応

- AirPlayに対応し、iPad/iPhone/iPod touchやMac/PC内のiTunesライブラリの音楽コンテンツをネットワーク経由で再生可能<sup>※5</sup>。
- Android端末内の3D動画、フルHD動画、最大7.1chマルチチャンネル音源を、本機と接続したテレビの大画面で楽しめる、最新のMHL2.0に対応した入力端子を装備。
- DLNA1.5に準拠し、Windows<sup>®</sup>8認証を取得。PCやスマートフォン内の音楽ファイルを有線・無線LAN<sup>※6</sup>のネットワーク経由で再生可能。
- インターネットラジオのポータルサイト「vTuner」を使って、世界中の放送局へのアクセスが可能。

- HDMI端子8in/3outを搭載し、さまざまな機器と接続可能。

### 9) 使いやすく進化した専用コントロールアプリケーション「iControlAV5」※7

「iControlAV5」をiPhone/iPod touch/iPad、またはAndroid端末にインストールすることで、ネットワークに接続した本機の操作が可能※6。また、「プッシュプレーヤー」機能により、端末内の音楽コンテンツのワイヤレス再生も可能。

### 10) AVアンプの設定・操作を分かりやすくサポートする「AVナビゲーター」を本体に内蔵

本機の設定や操作を分かりやすくサポートする「AVナビゲーター」を本体に内蔵しており、有線・無線LAN経由で、MacやiPhone/iPod touch/iPad、PCやスマートフォンなど、さまざまな端末から本機の設定や操作が可能。

### 11) 当社の対応BDプレーヤーとの連動機能を搭載

本機と当社の対応BDプレーヤー※8をHDMI接続すると、プレーヤーから伝送される圧縮音源を高音質化する「オートサウンドレトリバー」機能と、圧縮された動画ファイルのノイズを軽減する「ストリームスーマー」機能が自動的に作動。また、PQLS機能を搭載した当社のBDプレーヤーと接続することで、ジッターレス伝送によるクリアな音を再生。

### 12) 環境に配慮した仕様

- ・ コンテンツ再生時のピークボリュームを分析・調整して消費電力を抑える「ECOモード」を搭載。
- ・ スタンバイ時の消費電力は、クラス最高水準の0.1Wを実現。
- ・ 本体の電源を入れなくても、HDMI入力を切り替えられる「HDMIスタンバイスイッチング」機能を搭載。
- ・ 「オートパワーオフ」機能を搭載。

※2 水平画素数 4,000×垂直画素数 2,000 前後の解像度を持つ動画信号の総称。

※3 DSDファイルのフォーマットは、DSDIFF(拡張子.dff)、及びDSF(拡張子.dsf)に対応しています。フロントUSB端子は5.6MHzまでの音源(2ch)、リアUSB DACは2.8MHzまでの音源(2ch)の入力に対応しています。

※4 「USB DAC」機能の専用ドライバーは当社ホームページからインストールできます。

※5 AirPlay は、iOS 4.3.3 以降を搭載した iPhone/iPad/iPod touch、OS X Mountain Lion 以降を搭載した Mac、および iTunes 10.2.2 以降を搭載した Mac/PC に対応しています。対応機種や対応 iOS のバージョンなどの詳細情報は、当社ホームページ(<http://pioneer.jp>)をご覧ください。

※6 無線LANによるネットワーク環境が整っていることが必要です。接続には別売の無線LANコンバーター「AS-WL300」(オープン価格)をお使いください。

※7 本アプリケーションは、iOS 4.3の環境下で開発、動作確認をしております。開発、動作環境および対応するiOSバージョンは予告無く変更になる場合があります。対応機種や対応OSなどの詳細情報は、パイオニアホームページ(<http://pioneer.jp>)をご覧ください。

※8 対応機種の詳細情報は、パイオニアホームページ(<http://pioneer.jp>)をご覧ください。

\* Dolby, Dolby Atmos, ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの登録商標です。

\* Apple, AirPlay, iPad, iPod, iPod touch, iTunesおよびMacは米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。AIRPLAYロゴはApple Inc.の商標です。

\* iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

\* DLNA®, DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED® はDigital Living Network Allianceの商標、サービスマークまたは認証マークです。

\* HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interfaceという用語、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing, LLCの米国その他の国々における商標または登録商標です。

\* MHL, MHLロゴおよびMobile High-Definition Linkという用語は、MHL, LLCの米国および他の国々における商標または登録商標です。

\* Windows, Windowsロゴは、Microsoftグループ企業の商標です。

\* Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パイオニア株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

\* AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。

\* その他、商品名、技術名および会社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。

## 【主な仕様】

型番		SC-LX88	SC-LX78
<b>■オーディオ特性</b>			
多チャンネル同時駆動出力		810 W (1 kHz、THD 1.0 %、8 Ω、 9 ch同時駆動時)	770 W (1 kHz、THD 1.0 %、8 Ω、 9 ch同時駆動時)
定格出力 (1kHz、 THD 1.0%、 2 ch駆動時)	フロント	250 W+250 W(4 Ω)/ 190 W+190 W(6 Ω)	230 W+230 W(4 Ω)/ 180 W+180 W(6 Ω)
	センター	250 W(4 Ω)/190 W(6 Ω)	230 W(4 Ω)/180 W(6 Ω)
	サラウンド	250 W+250 W(4 Ω)/ 190 W+190 W(6 Ω)	230 W+230 W(4 Ω)/ 180 W+180 W(6 Ω)

	サラウンドバック/ トップフォワード	250 W+250 W(4 Ω)/ 190 W+190 W(6 Ω)	230 W+230 W(4 Ω)/ 180 W+180 W(6 Ω)
	フロントハイト/ ワイド/トップミドル/ トップバックワード	250 W+250 W(4 Ω)/ 190 W+190 W(6 Ω)	230 W+230 W(4 Ω)/ 180 W+180 W(6 Ω)
実用最大出力 (JEITA、4 Ω、1 ch駆動時)		360 W/ch	340 W/ch
ライン入力S/N比		103 dB	
対応スピーカー		4 Ω～16 Ω (設定切替:不要)	
■HDMI入力/出力端子		9 入力(リア:8、フロント:1)/3 出力(同時出力可)	
■MHL入力端子		1系統(リアHDMI入力7 兼用)	
■音声入力端子			
デジタル		光 2系統、同軸 2系統	
アナログ(オーディオ)		2系統	
アナログマルチチャンネル		7.1 ch	-
アナログ(AV)		4系統	
■映像入力端子			
コンポジット		4系統	
コンポーネント		3系統	
■音声出力端子			
プリアウト		9.1 ch (端子数 11.2 ch / トップミドル⇄フロントワイド選択)	
デジタル		光 1系統	
アナログ(AV)		1系統	
マルチゾーン用		2系統(Zone 2用:1 / Zone 3用:1)	
マルチゾーン用サブウーファー出力		Zone 2用: 1系統	
■映像出力端子			
コンポジット		1 系統(モニター出力)	
コンポーネント		1 系統(モニター出力)	
マルチゾーン用		Zone 2/3用:コンポジット 各1系統 Zone 2用:コンポーネント 1系統 HD ZONE用:HDMI out 1系統	
■その他端子			
USB入力端子		フロント 1 系統(Type A、iPod/iPhone Digital入力対応) リア 1 系統(Type A、ワイヤレスコンバーター「AS-WL300」電源供給専用) リア1系統(Type B、USB DAC入力):SC-LX88のみ	
IR入出力		2入力/ 1出力	
12 Vトリガー出力		2系統 (計MAX150 mA)	
RS-232C端子		1系統	
ADAPTER PORT(Bluetooth®対応)		1入力	
LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)		1系統	
■その他			
外形寸法 (W) × (H) × (D)		435 mm × 185 mm × 441 mm	
本体質量		18.0 kg	17.6 kg
消費電力		370 W	
待機時消費電力		0.1 W (HDMIによるコントロール:OFF時)	